

歯科衛生士の業務記録簿

患者氏名																														
指導の実施時刻	年	月	日	(15分以上)																										
	時			分	～	時	分																							
患者の口腔内状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td> </tr> </table>														8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>																														
<p>患者に対して行った指導の要点</p> <p>ア 歯及び歯肉等口腔状況の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯周基本検査・歯周精密検査（プラーク付着状況・EPP・動揺度・BOP） ・ （X線・スタディモデル・口腔内カラー写真）による口腔内状況の説明 ・ C（Pul、Per、C管理中、C特療）・G・P の罹患状況の説明 ・ 補綴処置と歯周組織の関連性について ・ 歯周基本治療後の歯周組織改善の状況説明 ・ 歯周外科治療後の歯周組織改善の状況説明 ・ メンテナンス時の口腔状況の説明 <p style="text-align: right;">}</p> <p>イ プラークチャートを用いたプラークの付着状況の指摘及び患者自身によるブラッシングを観察した上でのプラーク除去方法の指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯ブラシの基本的な使用方法 ・ 清掃法 ・ プラークコントロールの動機付け ----- ・ 患者の清掃レベルに応じた清掃法について ----- ・ プラークの付着状況 プラークスコア _____% ・ プラークコントロールによるセルフケアの指導 ・ メンテナンス時のプラークコントロール ・ 初期齲蝕小窩裂溝填塞処置に併せての齲蝕再発抑制等 <p style="text-align: right;">}</p> <p>ウ 家庭において特に注意すべき療養指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭療法について ・ プラークコントロールを中心とした日常生活の指導 ・ プラーク増加因子に対する指導（ストレス・食生活・ブラキシズム・舌習癖・口呼吸・喫煙） <p style="text-align: right;">}</p>																														
担当者の署名(歯科衛生士)							主治の歯科医師確認欄																							
歯科医院名、住所、tel																														

※ 本ページの再配布・複製・改変はご遠慮下さい。